

第1回「ちきゅう」IODP運用委員会が開催されました

第1回「ちきゅう」IODP運用委員会が、JAMSTEC横浜研究所におきまして、2013年7月23-25日に開催されました。この委員会は、「ちきゅう」の年次計画、長期計画を議論し、また掘削試料やデータ、出版、人材育成、掘削提案作成の為のワークショップ開催や、様々な「ちきゅう」の運用に関する検討・助言を行うことを目的としています。



東京大学の木村 学教授が議長を行い、世界の科学者の代表として、川幡 穂高教授（東京大）、Casey Moore教授（カリフォルニア大）、Kenneth Nealson教授（南カリフォルニア大）、巽 好幸教授（神戸大）、Heinrich Villinger教授（ブレーメン大）、そして東 垣CDEXセンター長、木村 穰企画官（文部科学省）が委員会メンバーとして参加しました。その他に30名以上のオブザーバーと8名のリエゾンが会議に参加しました。会議の議事録は現在作成中ですが、完成次第公表する予定です。次回の「ちきゅう」IODP運用委員会は2014年3月に開催予定です。